

相談の
窓から

登校拒否になる子供の原因というの
は調べる必要がないのでしょうか？

生徒指導講座の5回を好評のうちに終えることができ、大変喜んでます。その後のアンケートに『登校拒否になる子供の原因というの調べる必要がないのでしょうか？』という質問がありました。

その答えの1つとして、千葉大学グループによる《登校拒否の直接の原因（3つを選択する）》の研究報告を紹介します。

- 1位 学校での友人関係 (71%)
- 2位 家庭における人間関係 (53%)
- 3位 教師との関係 (37%)
- 4位 勉強・成績 (33%)

その他、となっています。

この報告は本人の面接によるものですから、神経質とか引っ込み思案とか柔軟性に欠ける性格等本人自身の問題というのではありません。

原因を大きく分類すれば本人の問題、家庭の問題、学校の問題の3つになります。一般に外的原因（家庭や学校）が、内的原因（本人のこ

ころ）に影響を及ぼし、登校拒否が発現すると考えられます。普通の病気では検査や問診を通して原因を発見し、注射や投薬等の治療を行えばやがて治癒に向かいます。また、予防や早期治療を可能にするためには、原因の追求が大変重要な意味を持つはずで

す。しかし、登校拒否の原因を追求しすぎると、往々にして不幸な結果を招く場合が多いようです。例えば、人間関係にひびが入ったり、言いたくないことを言わされたり、触れられたくない過去をほじくり返されたりする場合があります。

当センターでは原因を深く追求するのではなく、状態を“受容する”態度で保護者や本人への援助を続けています。この“受容する”ということは甘やかしや物わがりのよさとは違います。子供のあるがままを受け入れて、彼らの緊張を和らげ、自己を見つめていく目を育てることなのです。



児童生徒の
作文より

「そだち」の通所者は40名を超えました。子どもたちが書いた『そだちの感想』です。

☆ ぼくは、約2年間教育センターでお世話になりました。最初は一人でいけなくてお母さんと一緒に行っていましたが、今は一人でいけるようになりました。……6年になると、学校へ行こうと思いましたがだめでした。今度は中学校へ行こうと思いますが何だか不安です。

(小学生A男)

☆ 週に一度学校へ行っていますが、行く前日からゆううつになり、頭が痛くなりいやになります。……休み時間などに皆の声が聞こえたりして、気持ちが落ち着きません。センターは無理なことをしなくてもいいし、気持ちも楽です。

(小学生B子)

☆ 教育センターに来るまでは、けっこう人目を気にしていたし、バカと書いていいほど用心深かった。でもここへ来て、あまり人目が気にならなくなった。

(中学生C男)

☆ センターに通っていて、いいなと思う。それは、センターにいる先生方は優しいし、通って来ている子は、皆いい子たちばかりだからです。

(中学生D子)

☆ 学校で苦しんだ私にとって、ここは天国に思えるぐらいです。……学校では、毎日気を使ったりしてストレスも沢山たまってたけれど、ここに来てからは、本音で接することもできるし、言いたいことも言えるので、だんだん本当の私に戻って来ました。

(中学生E子)

◆ さまざまな悩みによって不登校になった子どもたちが出会い、交流を深める中で自信を回復していきます。その自信がエネルギーになり自立につながっていくのです。



小学生F子画



教育センターだより

第102号

H 4. 11. 30

金沢市教育センター
発行者 菅波 稔之
金沢市武蔵町14番31号
TEL (21) 7949・1642
FAX (21) 6800

「いのちの詩」に感動

— 伏見台校下老人会「わらぢ学級」での映画会 —

教育センターでは16ミリフィルムやビデオなどの視聴覚教材、機材を社会教育施設や団体にも貸し出しております。今回はそのひとつ金沢市伏見台校下老人会「わらぢ学級」での映画会の様子を紹介します。

伏見台公民館を訪問したのは10月27日でした。この日は「わらぢ学級」の映画会の日でした。午後1時半開始ということで世話をする方々は集会室に暗幕をかけたり、座布団を出すなど準備に大わらわでした。教材搬送車から映写機をおろし、映写台にセットして試運転をしました。その間すでに集まっている老人たちは久しぶりに顔を合わせ、世間話を花をさかしているよう

でした。

「わらぢ学級」というのは老人会の学習会の名称で、会員相互の親睦と生きがいのため講演会、映画会、福祉バスによる社会見学や楽しい折り紙製作など年間9回にわたって行事をして

いるそうです。映画の開始時間までに約30名の会員が集まりました。世話役の久保さんのあいさつの後、映写開始です。1本目は「60・70花ならつぼみ」です。これは老人のゆかいな物語で、時々笑い声がおこりました。2本目は交通安全の映画です。3本目は「いのちの詩」です。これは重度身体障害者の記録で、足で文字を書いたり日々機能訓練に励む姿を描写してありました。声のでない子供が足で文字板を指しながら意志を伝えたりする時など、どよめきが起きました。この映画にはみなさん感動された様子でした。



伏見台校下老人会での映画会

パソコンソフト開発研究進む!

校種・教材もさまざまな教材10本

今年6月から始まったパソコンソフト開発研究委託事業も、はや研究の半ばを過ぎようとしています(委託内容については右表を参照)。

この委託事業は、ワープロが扱える程度の知識があれば、パソコンによる教材が作れる「教材作成支援ソフト」を用いて教材開発をするという事業です。つまり、パソコンについての研究ではなく、教材についての研究を中心に進めたいいただき、整理された教材をパソコンで仕上げ学習で生かすことを目的とした事業です。

各グループとも研究が進み、教材の構造化が進んでいる段階にきました。来春には、できあがった教材をすべての学校で利用していただけると思いますのでご期待下さい。

なお、来春度も本数を増やしてこの事業を行っていきます。日頃、「こんな教材があるといい」と思うパソコン教材や、開発が望まれる単元や教材についてのアイデアをセンターまでお

寄せ下さい。来年の参考にしたいと思います。

〔FCAIについて……ご存知の方もいると思いますが、学情研のFCAI Ver2.1については、学校1本の購入で複製利用が可能です。〕

＜平成4年度パソコンソフト開発研究委託一覧＞

教科	教材名	ソフト
小学校 用	社会 社会見学用データベース	FCAI
	算数 分数のかけ算ドリル	
	分数のわり算ドリル	
理科 教師用実験マニュアル		
中 学 校 用	数学 一次方程式の解き方	TMOS
	連立方程式の解き方	
	理科 身の回りの物理現象「光と音」 植物の生活と種類 「植物の生活と体のつくり」	
英語 英単語学習ドリル「What am I」 " 「What do you say」	FCAI	

ビデオ教材制作進行中

身近な特色ある教材4本

小学校社会科ビデオ教材の5ヶ年計画が終了した後をうけて、今年度から、身近な話題・生活・人物・社会や自然などを題材としたビデオ教材制作に着手しました。

小・中学校の全教科、道徳、特別活動を制作対象として今春公募、現在次の4グループが制

作を進行中です。

内容の検討、撮影、仮編集、手直し、音入れ等を経て、作品の完成は来年1月末の予定です。その後、それらの作品を複製して年度末には市内小・中学校に配布いたします。

教科・学年	題材	制作意図	制作者(学校名)
小学校体育 4・5・6年	とび箱運動	新学習指導要領における技の紹介と、それらの各技の段階的指導法やつまづきに対する指導の手だてとする	山中 満 (富樫小) 北野 浩史 (富樫小) 中江 淳子 (富樫小) 三田村 英明 (三和小)
中学校社会 3年	価格と流通	生徒にとって理解しにくい価格と流通について、市内の市場・スーパー・商店の様子を中心にまとめ、問題意識や関心をもって教材に取り組む手だてとする	寺井 雅樹 (高岡中) 桂井 純 (高岡中) 本田 勇 (鳴和中) 青木 成徳 (小將町中)
中学校理科 3年	金沢の地層と岩石	身近な「金沢の地層と岩石」を取り上げ、生徒の知識、関心を深める	大浦 正 (高尾台中) 宮腰 茂 (高岡中) 山本 英喜 (高岡中)
中学校英語 全学年	LL教室の使い方	初めてLL教室を使用する生徒に対して、LL教室の利用のしかたや機器の操作法について学ばせる	石倉 志保 (高岡中) 兼西 健一 (高岡中) 古村 知恵 (緑中)

中学校パソコン教室を訪ねて

訪問先 金沢市立高尾台中学校

先生方もご承知のように、新学習指導要領では国際化と情報化がうたわれています。金沢市でも、今年度で全中学校にパソコンルームを完成させる予定で、これらに対応できる環境が整いつつあります。既に設置が完了した学校では、教科を問わずこの教室を利用した授業が試行されています。今回はその一例を紹介します。

訪問した高尾台中学校では、ネットワークシステムで結ばれた21台のパソコン、100インチのビデオプロジェクタ、教材提示カメラなどの機器類や数々のソフトウェアが配置されています。そして、これらを管理・運営していくために、「情報教育委員会」を設け、先生方の共通理解をはかり、「水分、磁石等の持ち込み



パソコンの実習

厳禁・機器のスイッチ設定を変更しない」などの事項を申し合わせています。また、どの教科の授業でもスムーズに教室を利用できる体制がとられています。

左下の写真は、技術・家庭科の授業で、3年生がワープロソフト*1を使い、文書を作成している様子です。ワープロの活用はこの授業が6時間目で、生徒たちは慣れない手つきながらもキーボードを一生懸命打っていました。かな漢字変換が一度でうまくいかない時でも根気よく正しい漢字を探し出すなど積極的な態度で、また楽しみながら課題に取り組んでいる様子でした。今後は、現在入力しているデータの一部を変換して表計算ソフト*2に読み込み、データの再利用や表計算ソフトの機能について学習するそうです。また、グラフィックソフト*3にも挑戦するとのこと。生徒たちも楽しみにしていました。

さらに、先生方を対象にソフト活用の研修会を実施するなど、学校全体での意欲的な取り組みが感じられました。

*1 一太郎jump Ver1.0

*2 ロータス1-2-3/Notebook R2.0

*3 Z's STAFF KiD98 Ver3.0

パソコン通信会員を募集します

スクールネット金沢

金沢市教育センターでは、パソコン通信の有効性をさぐるため、情報の種類・通信の操作性・セキュリティ面などの研究を行っています。

「スクールネット金沢」のトップメニュー

[FAST] はじめに [B] 電子掲示板(お知らせ等)
[C] OLT(同時対話コーナー) [D] データベース(書き込み不可)
[L] 入会申し込み [M] 私書箱(電子メール)
[P] プログラムコーナー [Q] 質問コーナー
(XMODEM対応、一部テキストファイル)
[U] パスワード変更、会員一覧 [H] ヘルプ機能
[E] 終了

これは、当センターのパソコンと市内小中学校を電話回線で結び、情報の入手・提供ができるシステムです。左下がトップメニューです。

そこで会員を多く募って、パソコン通信に協力いただき、問題点等をお聞きしたいと思います。申し込み方法は、所定の用紙に必要事項を記入の上、返送してください。

ぜひ、一度メニューをのぞいて、パソコン通信の世界に親しんでみませんか。